



2022年11月14日

各 位

会 社 名 ユ ナ イ ト ア ン ド グ ロ ウ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 須 田 騎 一 朗
(コード番号：4486 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 岡 美 恵 子
(TEL. 03-5577-2091)

新規事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、新規事業として「コーポレートIT内製開発支援サービス」を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社グループのインソーシング事業では、中堅・中小企業のコーポレートIT部門の業務全般を支援する会員制のタイムシェアサービス（シェアード社員サービス）を提供しております。システムの内製開発支援については、これまでも、インソーシング事業の総合的なサービスメニューの一つとして提供してまいりましたが、以下を目的として、特化型サービスの単独事業化を行うことといたしました。

主力事業であるインソーシング事業を基盤として、専門性の高い特化型サービスを立ち上げることで、中長期での高い付加価値を創出したいと考えております。

(1) 保守メンテナンスの充実

これまでは、システムの作り込みを行ったシェアード社員が異動するとメンテナンスが難しくなるという理由から、プログラム開発の実務部分は専門の会社を探して顧客に紹介するという対応を行ってまいりました。しかしながら、社内向けの小規模開発案件にふさわしい専門会社は見出しにくく、シェアード社員が自ら開発したプログラムも累計80件を超えるまでとなっております。このたびの単独事業化によって、保守メンテナンスへの対応を含めた積極的な開発支援をご提供いたします。

(2) ローコード開発ツールの活用

プログラムコードの記述がほとんど不要な開発環境が世界的に普及し、安定性も高まってきました。「ローコード開発ツール」などと呼ばれていますが、これを活用することができれば、外注依存によるシステムのブラックボックス化を防ぐことができ、自社によるスピーディーな仕様変更も可能となります。変化の激しい中堅・中小企業の成長を加速させて独自の競争力を高めるために、内製化の支援を推進いたします。

(3) 顧客に人材とノウハウを残す

請負契約でシステム開発を行う一般的な開発会社とは逆の立場でサービスを提供いたします。すなわち、中堅・中小企業の現場にシェアード社員が入り込み、現場に適したチーム制の開発手順によってノウハウを共有し、顧客の社員と協働しながら開発を進めます。開発後の運用や機能改善を顧客側でも行うことができるシステムの内製化を推進いたします。

(4) シェアード社員の早期育成、キャリアパスの多様化

システムの開発に集中して取り組む期間を作ることで、若手社員の早期育成、中堅社員のキャリアパスの多様化を推進します。これによって人材の長期定着を図り、コーポレートITの総合的な能力開発の機会を増やします。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

サービス名 : コーポレート I T 内製開発支援サービス

サービス内容 : ローコード開発ツールを活用した業務システムやサブシステムの内部開発支援

(2) 当該事業を担当する部門

I S 事業本部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業に所属する人件費等は発生しておりますが、既存事業の人材活用を前提としているため、通常事業活動の範囲内であり、本事業のための特筆すべき支出はございません。

3. 日程

(1) 取締役会決議日 2022 年 11 月 14 日

(2) 本事業開始期日 2023 年 1 月 1 日 (予定)

4. 今後の見通し

本事業による当社 2022 年 12 月期連結業績への影響は軽微であります。中長期的に当社業績の向上に資するものと考えております。開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上